



平成25年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月12日

上場取引所 東

上場会社名 前澤工業株式会社

コード番号 6489 URL <http://www.maezawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松原 正

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長兼経営企画室部長 (氏名) 神田 礼司

TEL 048-251-5511

四半期報告書提出予定日 平成25年4月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第3四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第3四半期	16,333	△0.3	△414	—	△494	—	△578	—
24年5月期第3四半期	16,390	9.4	△128	—	△201	—	△203	—

(注) 包括利益 25年5月期第3四半期 △179百万円 (—%) 24年5月期第3四半期 △71百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第3四半期	△31.57	—
24年5月期第3四半期	△11.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
25年5月期第3四半期	31,260	13,288	13,288	13,541	42.5
24年5月期	29,771	13,541	13,541	—	45.5

(参考) 自己資本 25年5月期第3四半期 13,288百万円 24年5月期 13,541百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年5月期	—	2.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	4.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,900	6.7	850	31.5	740	30.9	550	13.9	30.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期3Q	21,425,548 株	24年5月期	21,425,548 株
② 期末自己株式数	25年5月期3Q	3,089,652 株	24年5月期	3,089,572 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期3Q	18,335,946 株	24年5月期3Q	18,336,050 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益は改善の兆しがみられ、設備投資は下げ止まりつつあるなど、景気はこのところ持ち直しの動きがみられるものの、雇用情勢は依然として厳しさが残り、物価動向も緩やかなデフレ状況にあるなど一部に弱さが残り、依然として厳しい状況で推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境は、公共投資は底堅い動きがみられるものの、公共投資関係費の削減、公共事業費のコスト縮減が行われたことによる企業間競争の激化により、非常に厳しい環境が続きました。

このような状況のもとで当社グループは、成長企業への転換を図るため、上・下水道市場や環境関連分野の民間市場に対し、ユーザーニーズを的確に捉え、企業集団の連携を強化することにより販売力の強化を推進し、販売活動を展開してまいりました。その結果、受注高は24,887百万円（前年同期比15.1%増）、売上高は16,333百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

損益につきましては、トータルコストダウンの更なる追及や生産効率の大幅な向上をめざし、低原価体質を基調とした強固な企業体質の構築を推し進めるべく諸施策を実施した結果、経常損失は494百万円（前年同期201百万円の損失）、四半期純損失は578百万円（前年同期203百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの事業の特徴として、受注した装置類の納期等が3月末に集中することから、売上および利益計上が第4四半期に集中する傾向にあります。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

①環境事業

環境事業については、公共投資関係費の削減および民間設備投資、不動産市況の低迷により、引き続き厳しい事業環境が続きましたが、受注高12,535百万円（前年同期比33.2%増）、売上高6,444百万円（前年同期比12.5%減）、セグメント損失654百万円（前年同期157百万円の損失）となりました。

②バルブ事業

バルブ事業については、公共投資関係費の削減により、引き続き厳しい事業環境が続きましたが、受注高7,252百万円（前年同期比1.8%増）、売上高6,859百万円（前年同期比9.9%増）、セグメント利益39百万円（前年同期100百万円の損失）となりました。

③メンテナンス事業

メンテナンス事業については、公共投資関係費の削減により、引き続き厳しい事業環境が続き、受注高5,100百万円（前年同期比0.1%減）、売上高3,029百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益234百万円（前年同期比35.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は31,260百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,489百万円増加しました。主な変動項目としましては、受取手形及び売掛金が3,746百万円、仕掛品が1,727百万円増加しており、現金及び預金が5,012百万円減少しております。

負債合計は17,971百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,741百万円増加しました。主な変動項目としましては、短期借入金が1,300百万円、前受金が628百万円増加しており、未払金が260百万円減少しております。

純資産合計は13,288百万円となり、前連結会計年度末に比べ252百万円減少しました。主な変動項目としましては、その他有価証券評価差額金が399百万円増加しており、利益剰余金が652百万円減少しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成24年7月13日に公表した通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成25年4月12日）別途公表いたしました「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,285	4,272
受取手形及び売掛金	6,522	10,269
有価証券	3	—
商品及び製品	1,630	1,985
仕掛品	1,243	2,971
原材料及び貯蔵品	924	1,194
繰延税金資産	14	3
その他	422	683
貸倒引当金	△2	△4
流動資産合計	20,042	21,376
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,377	2,278
機械装置及び運搬具（純額）	923	859
工具、器具及び備品（純額）	460	446
土地	3,629	3,629
有形固定資産合計	7,391	7,213
無形固定資産	513	429
投資その他の資産		
その他	1,831	2,254
貸倒引当金	△8	△13
投資その他の資産合計	1,823	2,241
固定資産合計	9,728	9,883
資産合計	29,771	31,260

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,278	7,426
短期借入金	—	1,300
1年内返済予定の長期借入金	—	2,500
1年内償還予定の社債	226	228
リース債務	404	532
未払金	689	429
未払法人税等	112	33
前受金	914	1,543
工事損失引当金	17	3
その他	778	809
流動負債合計	10,422	14,805
固定負債		
社債	625	460
長期借入金	2,500	200
長期未払金	38	27
リース債務	580	424
退職給付引当金	1,976	1,926
繰延税金負債	86	126
固定負債合計	5,806	3,165
負債合計	16,229	17,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,233	5,233
資本剰余金	4,794	4,794
利益剰余金	4,772	4,120
自己株式	△1,007	△1,007
株主資本合計	13,794	13,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△252	147
その他の包括利益累計額合計	△252	147
純資産合計	13,541	13,288
負債純資産合計	29,771	31,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
売上高	16,390	16,333
売上原価	13,017	13,117
売上総利益	3,373	3,215
販売費及び一般管理費	3,501	3,630
営業損失(△)	△128	△414
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	56	52
助成金収入	—	37
その他	18	8
営業外収益合計	77	100
営業外費用		
支払利息	85	88
支払手数料	39	42
社債発行費	22	—
有価証券売却損	0	—
支払補償費	—	40
その他	2	8
営業外費用合計	150	180
経常損失(△)	△201	△494
特別利益		
完成工事補償引当金戻入額	50	—
特別利益合計	50	—
特別損失		
固定資産除却損	8	14
ゴルフ会員権評価損	—	8
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	8	23
税金等調整前四半期純損失(△)	△159	△518
法人税、住民税及び事業税	44	50
法人税等調整額	△0	10
法人税等合計	43	60
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△203	△578
四半期純損失(△)	△203	△578

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成24年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△203	△578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	131	399
その他の包括利益合計	131	399
四半期包括利益	△71	△179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71	△179
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,364	6,240	2,786	16,390	—	16,390
セグメント間の内部売上高 又は振替高	69	336	12	418	△418	—
計	7,433	6,576	2,798	16,808	△418	16,390
セグメント利益又は損失 (△)	△157	△100	173	△84	△43	△128

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	環境事業	バルブ 事業	メンテナ ンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,444	6,859	3,029	16,333	—	16,333
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67	402	21	491	△491	—
計	6,512	7,262	3,050	16,824	△491	16,333
セグメント利益又は損失 (△)	△654	39	234	△381	△33	△414

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。